

味日本 健康経営宣言

味日本は、経営理念の実現には、従業員一人ひとりの健康が不可欠であると考えています。
当社は、経営層のリーダーシップのもと、従業員が心身ともに健康で、いきいきと働き続けることができる職場環境づくりを推進し、健康経営に積極的に取り組むことを宣言します。
従業員一人ひとりが健康で、やりがいを持ちながら能力を発揮できる環境を整えることにより、「美味しいで、日本を元気に。」できる企業を目指してまいります。

味日本株式会社
代表取締役社長 小林 道正

1. 活動方針

味日本は、従業員の健康保持・増進に向け、以下の方針に基づき取り組みを推進します。

1. 健康診断受診後の措置

定期健康診断結果の確認・分析を行うとともに、必要に応じた受診勧奨や保健指導を実施し、従業員の生活の質の維持・向上を図ります。

2. メンタルヘルスケアの推進

ストレスチェックの実施や相談体制の整備、メンタルヘルス研修等を通じて、従業員のこころの健康保持に努めます。

3. 多様な働き方の推進

長時間労働の抑制や有給休暇の取得促進などを通じて、従業員が安心して働き続けられる職場環境づくりを進めます。

2. 健康経営の取り組みに関する指標

重点項目	2026 年度目標	2025 年度	2024 年度	2023 年度
定期健康診断受診率	100%	100%	100%	100%
二次健診受診率	50%	29.4%	23.5%	30.6%
特定保健指導受診率	50%	21.5%	20.1%	17.3%
ストレスチェック受検率	100%	100%	100%	99.7%
メンタルヘルス研修参加率	100%	97.5%	94.6%	90.2%
高ストレス者率	10%	11.3%	13.7%	15.9%
有給取得率	85%	82.0%	84.2%	87.6%
長時間労働(80 時間超え)	0 名	0 名	0 名	0 名

3. 具体的な取り組み

1) 運動の奨励・健康イベントの実施

- ラジオ体操の実施
- クラブ活動の推進(野球、フットサル等)
- ベジチェックの実施
- 健康に関する情報発信や啓発活動の実施

2) メンタルヘルス不調への対応

- 社内相談窓口の設置
- 社外相談窓口の設置

- 外部保健師によるメンタルヘルス面談の実施
- メンタルヘルス研修の実施
- ストレスチェック結果を踏まえた職場環境改善の検討

3)健康診断後のフォロー体制の強化

- 健康診断結果の確認および必要に応じた受診勧奨
- 二次健康診断対象者への受診促進
- 特定保健指導対象者への参加勧奨
- 産業医・外部保健師と連携した健康支援の実施

4)働きやすい職場づくり

- 長時間労働の抑制
- 有給休暇取得の促進
- 安全衛生委員会等を通じた職場環境の改善
- 従業員の声を踏まえた健康施策の検討

4. 健康経営推進体制

味日本では、代表取締役社長を健康経営の最高責任者とし、従業員の健康保持・増進に向けた推進体制を構築しています。

産業医、外部保健師、人事担当部署を中心とした健康経営事務局が、健康施策の企画・立案・発信・実施を行い、経営層への報告および従業員への展開を行います。

